

2021年12月3日

スキー場事業者 御中

一般財団法人日本鋼索交通協会
スキー場安全対策委員会 事務局

第20回スキー場の安全対策に関する講習会開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のことと拝察申し上げます。

平素は当協会に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記の講習会ではありますが、昨シーズンは新型コロナウイルスが日本中にまん延したことにより中止になりましたが、本年9月末日をもって関係する規制も解除になりました。技術の伝承は途絶えさせてはいけないと考えていますので、予断は許されませんが、今シーズンは開催する予定であります。

つきましては、今シーズンの標記講習会は、公益財団法人全日本スキー連盟・公益社団法人日本プロスキー教師協会・日本スノーボード協会および全国スキー安全対策協議会のご支援をいただき、志賀高原焼額山スキー場において開催することとなりました。

志賀高原では一の瀬地区においては過去に数回開催されてきましたが焼額山では初めての開催となります。長野冬季オリンピックではスラローム競技の会場となったスキー場でもあり、初級者から上級者まで楽しめるコースがレイアウトされていて、標高も高いため雪質・積雪量は申し分のないスキー場であります。

スノースポーツは自然の中でのスポーツであるがゆえに、自然のなかに潜む危険なリスクは多様であります。今回の講習会場につきましては、志賀高原のなかでも積雪量の多いスキー場でもあるため、屋外研修では非圧雪コースのオペレーション方法等の内容についての講習も若干取り入れていく予定であります。

コロナ禍が収束し入国規制が緩和されましたら、また、たくさんの外国人スキーヤーが来日されると思われますので、現場の第一線で日々取り組んでいる安全対策等を検証しながら「安全安心で楽しいスノースポーツの場」を提供できるように、最新の情報・技術の習得に努めていただきたいと思います。

講習会の詳細につきましては、次ページに掲載しております開催要項を参照していただき、参加を希望される方は、別紙参加申込み用紙に必要事項を記入のうえ、2022年1月14日(金)15時までにFAXまたはメールで日本鋼索交通協会事務局宛てにお申し込みください。また、講習会の前後を利用してスキー場を視察されたい方は前・後宿泊の申し込みも受け付けます。

尚、諸般の事情により参加費を若干、値上げさせていただくことをご了承いただきたいと存じます。

敬具